

公表:令和 7年 3月 17日

事業所名 こども発達支援 すいえる

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	5				お子さまが安心して活動が できるスペースを設けてお ります。
	② 職員の配置数は適切であるか	4	1			送迎やお子さまの帰宅時 に対応する職員と、療育を行 う職員を適切に配置してい ます。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	3	1	1		安全面には特に配慮を行 い、環境設定をしておりま す。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設 定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1			各職員の業務量を鑑みて 職務に励むことができるよ う、PDCAサイクルをもと により職務に取り組めるよ う業務体制をより良いもの にしていきます。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	4	1			保護者の意向のもと支援系 買うを作成し、療育を行っ ております。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	5				公開しています。今後も継 続して自己評価並びに保護 者向け評価アンケートを行 い、ホームページに掲示を してまいります。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか	2	2	1		外部評価をもとに適切な業 務改善を行ってまいりま す。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	4	1			日々の業務の中でも知識 や技量を高められるよう ウェビナーやオンラインなど の研修を積極的に取り入れ ていきます。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後 等デイサービス計画を作成しているか	5				契約時におこなっているア セスメントをもとに個別支 援計画を立案しております。
⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	5				全職員が共通の理解のも のアセスメントができるよ う常にアセスメントツールの 見直しを行っていきます。	
⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5				児童発達支援管理責任者 及び主な療育担当職員と の話し合いの元立案を行っ ております。	

⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5				日々お子さまの様子が変わるため、その時々に対応できる活動を用意していきます。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1			お子様の課題に対してSSTやSTEM教育、学習課題などの活動を設定しています。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5				お子さまによって個別・集団の必要な度合いが変わってくるため、一人一人に合わせた支援内容を作成しています。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5				療育準備、送迎、美化活動など業務が多岐にわたるため、その中でもその日の療育について話し合いの場が設けられるよう務めてまいります。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1			療育、片付け、送迎、報告など業務が多岐にわたるため、その中でもその日の療育について話し合いの場が設けています。さらに一日の振り返りを密にできるように務めてまいります。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5				記録の共有を日々行い、療育に繋げています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5				半期に一度、お子さまの様子をモニタリングし、支援計画の見直しの判断をしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	3	2			行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1			児童発達支援管理責任者が中心となり、主に担当する職員が会議に参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5				保護者や学校から情報を得ながらスケジューリングを行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	1	3		現在、医療的ケア児を受け入れる体制は整備しておりません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1			関係機関との情報共有を今後しっかりとこなっております。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		4	1		現在、対象となる児童はいません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2	2		児童発達支援管理責任者、総管理者が中心となり、専門機関との連携や研修の受講を行っております。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		1	4		新型コロナウイルスの影響があり、他の機関との活動を連携をする機会はありません。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	2		統括管理責任者、児発管が主に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5				積極的に話し合いの場を設けております。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3			保護者からの希望に合わせて実施しております。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1			契約時におこなっています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5				保護者からの要望にお応えするべく定期的に面談を行っています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1		4		今年度の実施はありませんが、来年度にペアレントトレーニングの実施について計画しております。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5				その都度、必要に応じて対応しておりますが、より気軽に相談できるよう日頃から声かけを行ってまいります。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2			ホームページ等に掲載しておりますので、更新時に情報発信をしていきます。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	4	1			個人情報には十分に気を付け取り扱いをしています。
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5				日々、情報共有を行うようにしています。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	3		現在、行っております。地域の方への交流について今後検討していきます。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1			各種マニュアルを策定しております。周知について掲示等で分かりやすい形でお知らせをしております。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		1		年度初め、夏季に避難訓練を実施しております。周知について掲示等で分かりやすい形でお知らせをしております。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		1		研修の場を設け、適切な知識のもと対応ができるようにしております。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2			契約時に身体拘束は絶対に行わないことを伝えおり、身体拘束は行わないため記載はありません。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1			アセスメント時に対応方法について保護者に確認をしています。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	2	2		ヒヤリハット報告を作成し、共有しておりますが、なお一層共通意識をもてるよう周知を行っていきます。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。